



みえ子どもスマイルプランの推進

予算額 8,943,635千円 (*H27年度2月補正含みベース予算額 9,519,306千円)

「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、ライフステージごとに、切れ目のない取組を実施します。また、児童虐待の防止や社会的養護の推進、発達支援が必要な子どもへの対応に取り組み、「結婚・妊娠・子育てなどの希望がない、すべての子どもが豊かに育つことのできる三重」をめざします。

子育て支援課 ①③④⑤⑥⑦⑧⑩⑪⑫⑯	224-2271
少子化対策課 ②⑨⑭⑮⑯⑰	224-2404
地域医療推進課 ⑪⑯	224-2326
発達支援体制推進PT ⑭⑯	224-2247

「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」における重点的な取組

ライフステージごとに切れ目のない対策

子ども・思春期

若者／結婚

妊娠・出産

子育て

ライフプラン教育の推進

①思春期ライフプラン教育事業 予算額 3,130千円

子どもたちが、家庭生活や家族の大切さ、妊娠・出産や性に関する医学的に正しい知識を習得し、自らのライフプランを考える基盤ができるよう、小中学生を対象とする赤ちゃんふれあい体験や思春期ライフプラン教育を実施する市町への補助等を行います。

子どもの貧困対策

③(新)子どもの貧困対策推進事業 予算額 1,354千円

「三重県子どもの貧困対策計画」に基づき、子どもの貧困対策の推進を図るために、子どもの貧困対策の好事例の収集や情報共有を行い、県、市町、関係団体等の連携を深め、各地域の実情に応じた多様な支援体制の整備や機運醸成を図ります。

④(一部新)母子・父子自立支援プログラム事業 予算額 1,650千円

ひとり親家庭の母または父が、指定教育訓練講座を受講する場合や、高等学校卒業程度認定試験のための講座を修了した場合等に受講費用の一部を支給します。

⑤(一部新)一人親家庭自立支援事業 予算額 19,021千円

*H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 157,171千円

養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得をめざすひとり親家庭の親に対し、高等職業訓練促進給付金の支給や、入学準備金・就職準備金の貸付を行います。

児童虐待の防止

⑥児童虐待法的対応推進事業 予算額 42,093千円

児童相談所の法的対応、介入型支援を強化し、児童虐待に的確に対応するため、アセスメントの精度を高めるとともに、医療現場での児童虐待の早期発見・対応につなげるため、医療従事者を対象とした研修の充実を図ります。

社会的養護の推進

⑦家庭的養護推進事業 予算額 92,773千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 159,871千円

「三重県家庭的養護推進計画」に基づき、民間とも協働しながら、里親制度の普及啓発や里親支援の充実を図り、里親・ファミリーホームへの委託を推進するとともに、児童養護施設の小規模グループケア化や地域分散化、児童家庭支援センターの設置を促進します。

⑧(一部新)家族再生・自立支援事業 予算額 2,353千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 106,282千円

入所児童の自立支援や家庭復帰に向け、児童の支援を行う人材の育成を支援するとともに、施設等の退所者が施設等に帰省した際の経費の補助や、安定した生活基盤を確保するための家賃や生活費の貸付を行います。

②ライフプランアドバイザー 派遣事業 予算額 2,351千円

大学生や学卒後の従業員等が妊娠・出産や性に関する医学的に正しい知識を習得し、自らのライフプランやキャリアプランを考える機会の提供を行います。

出逢いの支援

⑨(一部新)みえの出逢い支援事業 予算額 6,925千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 25,017千円

「みえ出逢いサポートセンター」における出逢いイベント等の情報提供や、結婚や家族形成に関するポジティブなイメージの情報発信を進め、社会全体で結婚を応援する機運を醸成します。



思いあって、伝えあって、いいふたり。
→ 結婚ボディティブ キャンペーンロゴマーク
夫婦のしあわせ ちょっと工夫

不妊に悩む家族への支援

⑩不妊相談・治療支援事業

予算額 549,249千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 553,627千円

特定不妊治療および男性不妊治療の助成を拡大するとともに、特定不妊治療費の上乗せ助成、第2子以降の不妊治療、不育症治療および一般不妊治療（人工授精）への助成を行います。

また、不妊症看護認定看護師資格取得を促すため、資格取得にかかる費用の一部を助成します。

切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

⑪出産・育児まるっとサポートみえ推進事業

予算額 4,467千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 8,206千円

各市町の実情に応じた母子保健体制の整備に向け、母子保健活動の核となる人材の育成、妊娠届出時アンケートの評価等を通じた関係機関との連携強化、母子保健体制構築アドバイザーによる各市町の現状分析や情報提供等を通じて市町を支援します。



周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援

⑫周産期医療体制強化推進事業(再掲)

予算額 170,919千円

周産期母子医療センターの運営や設備整備を支援するとともに、周産期医療ネットワーク体制の構築、新生児ドクター・カーサの運営を行い、安心して産み育てることができる環境づくりを推進します。

保育・放課後児童対策などの子育て家庭の支援

⑭(一部新)保育対策総合支援事業 予算額 33,390千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 134,100千円

潜在保育士の復帰支援や職場環境の改善等に取り組む保育士・保育所支援センター事業、保育士修学資金貸付や潜在保育士就職準備金貸付を行うとともに、障がい児受入のための環境整備や家庭環境に配慮が必要な児童のための保育士加配等を支援することにより、待機児童の解消や保育基盤の整備等を図ります。

⑯(一部新)保育専門研修事業 予算額 10,022千円

多様化・高度化する保育ニーズ等に対応するため、新規採用保育士・保育教諭に対する研修や、保育現場で求められる専門性の向上に向けた研修等を行ってとともに、市町が実施する研修への支援等を行います。

⑯放課後児童対策事業費補助金 予算額 703,149千円

放課後児童クラブの運営・施設整備や、ひとり親家庭の利用料への支援を行ってとともに、放課後児童クラブ支援員への県認定資格研修等を実施することにより、放課後児童の健全育成に努めます。

⑯子どもの育ちの推進事業 予算額 20,158千円

子どもの育ちや子育て家庭を応援する「みえ次世代育成応援ネットワーク」などと連携し、各種イベントやNPO等の取組支援など、「みえの子ども応援プロジェクト」を進めます。

⑯(一部新)親の学び応援事業 予算額 4,741千円

市町と連携し、親同士が子育てをテーマに交流する機会の提供や父親等を対象に子育てに関して考える場づくりを促進します。また、県内の保育所等における野外体験保育が充実するよう普及啓発等を行います。

男性の育児参画の推進

⑯(一部新)男性の育児参画普及啓発事業 予算額 4,784千円

「みえの育児男子プロジェクト」として、男性の育児参画の普及啓発や男性同士の交流の機会の提供に加え、イクボスを推進する企業の取組を支援するとともに、親子での自然体験を通じて子育て的魅力を発信します。

⑯小児在宅医療推進事業(再掲)

(在宅医療推進事業の内) 予算額 66,311千円

NICU等長期入院児の在宅移行に必要な多職種による連携体制の構築や人材育成等に対する支援を行い、医療的ケアが必要な小児やその家族が地域で安心して療育・療養できる体制の整備を推進します。

発達支援が必要な子どもへの対応

⑯(一部新)発達障がい児への支援事業 予算額 10,188千円

発達障がい児等に対する重層的な支援体制の構築をめざして、市町における専門人材の育成支援に取り組むとともに、「CLMと個別の指導計画」の保育所・認定こども園・幼稚園への導入促進に向けて、大学等保育士や幼稚園教員の養成施設での研修会の開催等を行います。

⑯三重県立子ども心身発達医療センター整備事業

予算額 7,153,214千円

三重県立子ども心身発達医療センターの開設に向け、建築工事を実施します。併せて、運営面での準備を進めます。

ライフステージ毎に切れ目のない対策を講じるために

働き方

企業による仕事と子育てとの両立に向けた取組の支援

⑯子育て医師等復帰支援事業(再掲) (医師確保対策事業の内) 予算額 30,724千円

子育て中の医師が不安を持つことなく就労を継続するとともに、安心して復帰できるような医療機関の環境づくりを促進し、医師確保につなげます。

県民の意識の高まり、環境の整備等

⑯少子化対策県民運動等推進事業

予算額 4,169千円

多様な主体の参画を得ながら、少子化対策推進県民会議を開催するほか、「みえ・たい3(たいキュー)・スイッチ」関連イベントを開催します。

⑯(一部新)市町少子化対策交付金 予算額 6,500千円

* H27年度2月補正(その1)含みベース予算額 146,075千円

市町における少子化対策を推進するため、市町が行う結婚・妊娠・出産・育児に関する支援に対して財政的支援を行います。また、新たに、低所得者の結婚に伴う新生活のスタートに係る経費を支援する市町を支援します。